

かがわ冷凍食品研究フォーラム第5回シンポジウム開催

香川県内に立地している冷凍調理食品製造業及び冷凍水産食品製造業などの冷凍食品を製造する食品企業を対象に、新製品・新技術の開発支援並びに関係企業が抱える課題を解決するため、産学官が連携して、総合的な支援事業を実施することを目的として、平成25年9月に「かがわ冷凍食品研究フォーラム」が設立されました。

この度、本フォーラムの第5回シンポジウムを次のとおり開催します。

記

日時 平成29年10月16日（月）13時20分から16時30分
場所 サンメッセ香川（2階）中会議室（高松市林町高松市林町2217-1）
主催 かがわ冷凍食品研究フォーラム
共催 かがわ産業支援財団
後援 香川短期大学、香川大学、産業技術総合研究所四国センター（予定）
内容

開会挨拶 13:20～13:30

かがわ冷凍食品研究フォーラム 会長 竹安宏匡
かがわ産業支援財団 理事長 大津佳裕

基調講演（座長：会長 竹安宏匡） 13:30～14:40

演題 「冷凍食品の品質設計・品質評価手法と品質課題について」

講師 テーブルマーク株式会社 研究開発部 幹部研究員 古橋敏昭 氏

概要 冷凍食品の中で調理冷凍食品としてプレフライ調理品（コロッケ・春巻）、小麦粉・澱粉食品として冷凍うどんを題材に挙げ、その品質設計と評価手法の考え方や具体的な事例について講演していただきます。また、輸送保管中の温度上昇等で起きる品質劣化現象についても、その内容を紹介していただきます。

（休憩 14:40～14:50）

講演（座長：副会長 山下正夫） 14:50～15:50

演題 「世界の中の香川—国際ビジネスを中心に—」

講師 日本貿易振興機構（ジェトロ）

地域統括センター長（四国）

香川貿易情報センター所長 平井利長 氏

概要 香川県産業成長戦略（平成25年策定）では今後10年間で海外展開企業数を10%増加させることが成果目標に設定されています。世界の経済環境や日本企業の動向等を踏まえ、香川県企業が今後取り組むべき方向性、特に食品分野の国際ビジネス展開について講演して戴きます。

事例発表（座長：同上） 15:50～16:20

演題 「冷凍うどんの電子レンジによる均一加熱調理方法の検討」

講師 かがわ産業支援財団 地域共同研究部 主任研究員 朝日信吉

概要 電子レンジで調理する冷凍食品が数多く市販されています。電子レンジによる調理は簡便である反面、不均一に加熱されることが多い。事例発表では、冷凍うどんについて、包装材や形状の違いによる加熱後の温度分布の発生状況を調べ、加熱ムラを防ぐ方法を考察します。

閉会挨拶 かがわ冷凍食品研究フォーラム 副会長 三好幸信 16:20～16:30

(申込み・問合わせ先)

公益財団法人かがわ産業支援財団 地域共同研究部 瓜生 宛

(〒761-0301 高松市林町 2217-43)

E-mail: rist@kagawa-isf.jp TEL(087)869-3440 FAX(087)869-3441

かがわ冷凍食品研究フォーラム第5回シンポジウム参加申込み用紙

平成29年 月 日

企業・機関名		
電話番号		
出席者	職	氏名

申込期限：平成29年10月6日